競技注意事項

1. 競技規則について
   本大会は 2026 年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項に従って実施する。

2. 招集について
   (1) 第一次招集は、メインスタンド下役員室前に設ける招集所において実施する。番組編成にある本人の組やレーン等を確認し、ナンバーに◯をつけること。
   (2) 第一次招集の時に、腰ナンバーカードを配布する。また、競歩種目においては腰ナンバーカードと番号をあわせた長距離専用別アスリートビブスを配布する。長距離専用別アスリートビブスと腰ナンバーカードは、それぞれ競技終了後に必ず返却すること。
   (3) 第二次招集は、競技開始地点付近にて行う。
   (4) 招集は、競技日程に記載の時間で行う。種目により招集時間が異なるため、必ず確認して招集に臨むこと。

3. 欠場について
   (1) エントリー後、事前に欠場することが判明している場合は、棄権届フォームを提出すること。
   (2) エントリー後、事前に欠場することが判明している場合は、大会受付の際にその旨を申し出ること。

4. 競技者の服装について
   (1) 第一次招集時に受け取った腰ナンバーカードを競技で使用するユニフォームにつけること。また、競歩種目においては腰ナンバーカードと番号をあわせた長距離専用別アスリートビブスを使用し、ユニフォームの胸部および背面につけること。なお、それぞれ折り曲げたり加工したりせずに明瞭につけること。
   (2) 本大会は TR5.2 を適用し、規格外のシューズ仕様は全て禁止とする。

5. 競技について
   (1) 全ての種目において制限時間を設ける。各レーススタート後、次競技の開始時刻 2 分前を経過した時点で残り 1 周に達しなかった競技者は、その周のフィニッシュラインで競技を中止させる。
   (2) 計時については写真判定 (0.01 秒) とする。ただし、装置に故障等のトラブルが生じた場合、手動計時(0.1 秒)とする。
   (3) 5000m 以上の競技では、第 2 コーナーから第 4 コーナーにおいて、給水担当者による給水を認める。希望する場合は、レース開始までに大会本部に申し出ること。なお、給水の際は周囲との接触に十分注意すること。
   (4) 救急搬送防止および選手の安全確保のため、競技役員が競技者の体調を見て、医師または医務員と競技の上、レースを中止させる場合がある。その場合、必ず指示に従うこと。
   (5) 出場人数によって、安全面を考慮し 2 段階スタートとする場合がある。
   (6) 競歩種目においては、競歩審判主任による単独失格権限ルール (TR54.4.1〔国内〕 i)を適用する。

6. 抗議の申し立について
   (1) 競技の結果または競技実施に関する抗議は、結果が正式に発表されてから 30 分以内に、その競技者あるいはチームの監督が口頭で審判長に申し出なければならない。(TR8.2-3)
   (2) 抗議は大会本部にて受け付ける。必要用紙に記入し、行うこと。

7. 悪天候の際の対応
   (1) 競技の実施が不可能になることが予想される場合には、主催者で方針を協議する。
   (2) 中止となった種目のエントリー料の返金は行わない。

8. その他
   (1) 記録の正式発表は関西学連公式 X (旧 Twitter) と、弊連盟大会ページへの掲載にて行う。
   (2) 事前欠場者の人数により、再度番組編成を変更する場合がある。
   (3) 競技場内へ立ち入る際、競技場保護のためヒール等の底の硬い靴は一切禁止し、アップシューズもしくはスニーカーで入場すること。審判員や補助員も同様とする。
   (4) 競技者は競技区域内にビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を持ち込めない。(TR6.3.2)
   (5) 注意事項および競技者としてのマナーを逸脱した行為などが見受けられた場合、その競技者の所属する団体の以降の競技を中止させ処罰を与える。
   (6) 大会期間中に疑問な点があれば、大会本部まで申し出ること。

関西学生陸上競技連盟